



放牧より牛舎にかかるジャージー

最近、イタリヤンの代りに青刈の大麦を契約栽培してくれるところはないかと云っている町村がある。労力をかけないで作って、刈取って大束にしていくらというのである。これも単価決定で困っているようである。

裏小作の問題

裏小作の問題については前にも一度書いたことがあるが、最近酪農家の間では真剣に考えられているので、再びとりあげた。というのも裏作放棄の農家が次第に増加してきたが、さて小作となるとなかなか貸して貰えない。レンゲなら問題はないが、どうもイタリヤンライグラスとなると貸して貰えない場合が多い。また一方では、貸しては貰っても労力の関係でそうやたらに手を括げるわけにはい

かないでの、契約栽培をして貰えないかという人も出て来た。そうなるとキロあたりの単価が問題になってくる。農家にしてみれば実費（種子代肥料代等）を差引いて少くとも反当一円以上にならなければやつてくれないし、酪農家にすれば栄養価の高いものを安くほしいというので、値段を決めるにしても厄介な問題である。栄養価の計算となるとキロあたりの単価は物によると相当高くなるが、あまり高価になると酪農家のほうで二の足を踏む、安ければ農家が相手にしてくれないということでなかなかかわつかしい問題である。

ある町村で裏小作の標準価格を出したところ、酪農家から高すぎるとい文句が出て来た。標準を決めないとくればもとと安く借りられたというのである。どちらにも良いといふ價格はなかなかむつかしいものである。

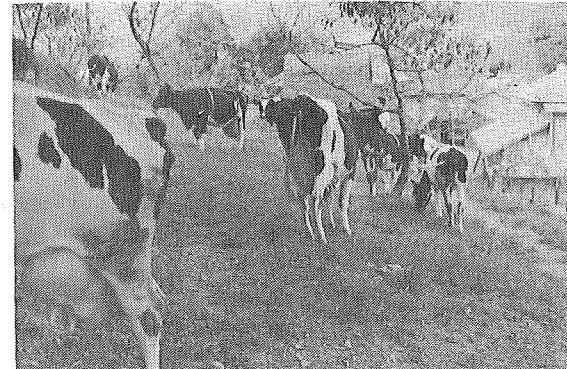
放牧より牛舎にかかるジャージー

最近、イタリヤンの代りに青刈の大麦を契約栽培してくれるところはないかと云っている町村がある。労力をかけないで作って、刈取って大束にしていくらというのである。これも単価決定で困っているようである。

次に水槽の位置であるが、平地では柵に近い排水しやすいところに設ける。傾斜地では、傾面の中央がやゝ高いところを選定するよ。

飼料給与場も乾燥地を選ばなければならない。平坦地はとくに便利がよいので、入口などに飼料槽を設けることが多いが、泥田になり易く、飼料も不経済になるので注意しなければならない。

最近、岡山と場に出てくる屋外飼育の牛に内臓の廃棄が多くなった。これは運動場が泥田になり、その上飲水が十分でないため、泥水を飲む結果、胃壁はうすくなり、また胃壁に付着した泥は洗つて



里山利用の運動場

もとれないため、廃棄となる場合が多いのに驚く。牛価がよくなつたので、育成をして売るというのである。考え方によれば飼料を与えて大きく成長するのであるから、貯金をして貯金をするようなものである。当然評価をして資産に計上するから損失にはならないが、売らなければ収入にはならない。ところが購入飼料は一緒の

計算になるので、飼料費が高くつき、それだけ経営を圧迫した形になつてゐる。頭だけを別途会計にすれば問題はないが、経営全般で経理するので、どこでも選定するよ。

飼料費に困っている。飼料費をつぎ込んで牛を大きくしているのであるから、貯金と考えてみても、飼料費だけ金がとれるかどうかは、握ってみなければ判らない。牛のでき具合いで元金もとれない。かどうかは、握ってみなければ判らぬ。牛は耐用年数とらみ合せて、最少限度に止めるべきことを認識しなければならない。こんなところに意外と無駄をしているのではなかろうか。

増頭をするために育成をする場合は仕方がないが、経営的に見て保留の基準はどう程度がよいかを云えば、親牛の更新計算になるので、飼料費が高くつき、それだけ経営を圧迫した形になつてゐる。頭となると相当経営を圧迫していくことは明白なことである。これを見ても増頭が、経営全般で経理するので、どこでも選定するよ。

増頭をするために育成をする場合は仕方がないが、経営的に見て保留の基準はどう程度がよいかを云えば、親牛の更新計算になるので、飼料費が高くつき、それだけ経営を圧迫した形になつてゐる。頭となると相当経営を圧迫していくことは明白なことである。これを見ても増頭が、経営全般で経理するので、どこでも選定するよ。

とにかく。牛価がよくなつたので、育成牛一頭と子牛一頭を保有しておれば更新するとすれば、牛の年令に合せてえよ。牛はできるだけ永く使うほうが償却費も少くて済むし、更新牛の保有が少くて、無駄な経費が省けることがお判りいただけである。したがつて更新用牛は耐用年数とらみ合せて、最少限度に止めるべきことを認識しなければならない。こんなところに意外と無駄をしているのではなかろうか。

また北海道では裏作ではないが、本格的に牧草の栽培をして、乾草にして販売を開始したが、副業で始めた乾草作りが、本業の酪農収入を大きく助ける結果になりました。将来裏作は水田酪農ではどうしても大きくなり上げなければならない問題である。今まで発展してきた、転換畑としての利用まで考えなければならぬ時が来るよう気がしてならない。排水ができる田は問題はないが、排水の悪い田では、水に強い飼料作物を探さなければならなくなるかも知れない。

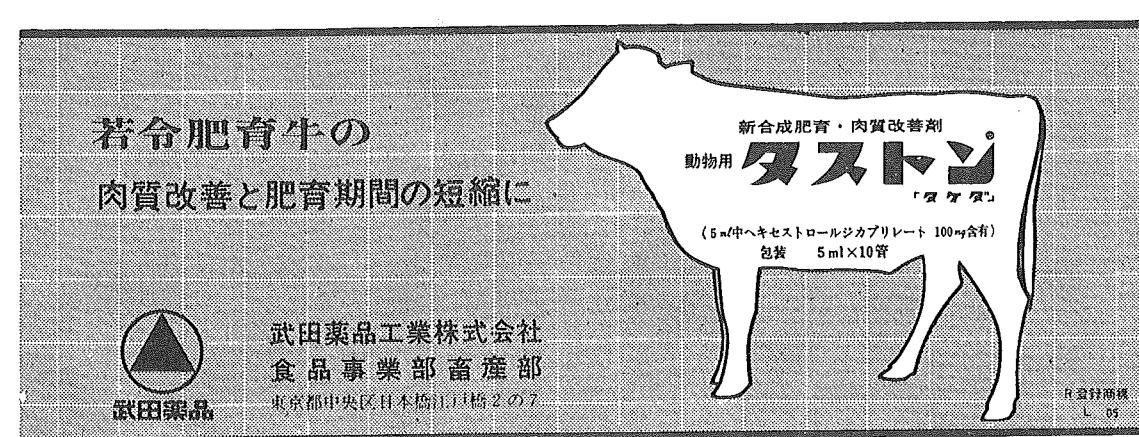
何にしても、土地の高度利用というこ

とにらみ合せてやらなければならない。特に注意をして泥水が溜まらないようにすると共に、飲水は自由に十分飲めるようしなければならない。

育成牛の保全基準

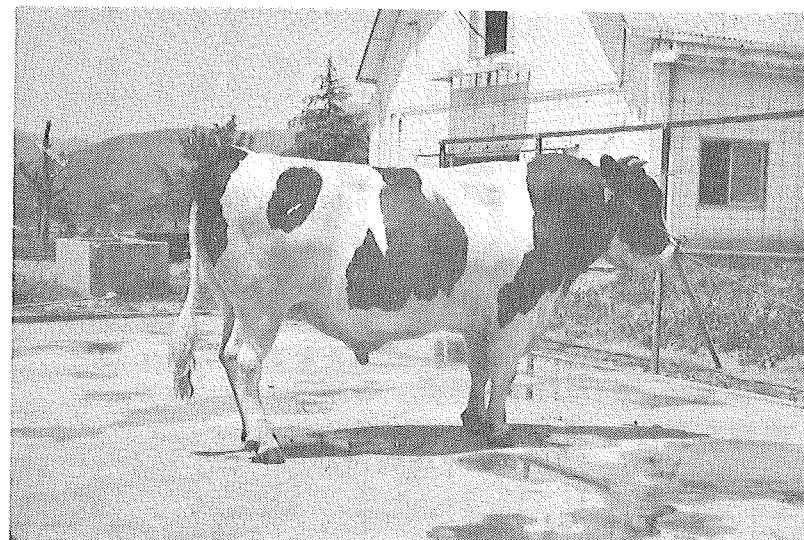
ある県では、組合が借りて共同で作付、刈り取りを行って、組合員に利用させているところがある。これなら集約的に作付けができる、刈り取りも大型機械を使つてやれるので有利である。裏小作もこのようになればしめたもので、単価にしても相当安くなる筈である。

SQUIBB 増体と肉質の改善にすばらしく効く
天然ホルモン肥育剤(耳根皮下移植剤)
シノベックス
S(去勢牛用)一黄色ベレット
H(雄牛用)一白色ベレット
輸入元 日本スクワイフ株式会社 発売元 昭和薬品化工株式会社
東京都港区赤坂3丁目2番6号(赤坂中央ビル) 東京都中央区宝町1-5(味の素第一新館)

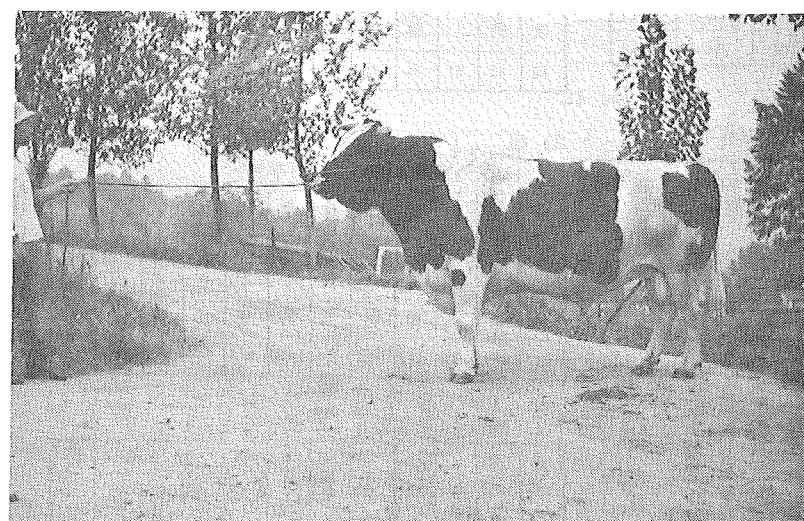


岡山県酪農試験場

繫養種雄牛の概要



リングマスター サー ヘンドリク ベツシー



ベツシー リーダー

雅々しい ジャージーの祭典

今秋のハイライトである第一回全日本

ジャージー共進会が、

初秋の蒜山三座をバ

ックに十月十日から十三日の四日間、盛

大に開催された。岡

山県下に導入以来一

五年、正にその間の

努力が実った一大催

しであつた。

全国のジャージー飼養県一〇県（岩手、秋田、群馬、山梨、長野、静岡、岡山、佐賀、熊本、宮崎）より一〇〇頭にのぼる牛が出品され、覇

を競つたが、特に岡

山のジャージーの活躍はめざましく、各部の優等賞をほとん

ど独占してしまい、僅かに熊本、静岡の兩県より一頭ずつの入賞を許したのみであった。

名譽賞二頭も岡山が独占してしまい、特にグランド・チャンピオンになったワンド・ペイン・アール・ヤン号の畜主

蒜酪組合長岡田正徳氏の奥さんが、ブルーリボンをつけてもらった瞬間、感激にむせんだ顔、また植松共進会長、オーストリア大使館のマジエソン氏の二人より祝福の握手を受けた時の晴れがましい

顔は、この共進会を飾るにふさわしい感動的なシーンであつた。

また、これら出品牛に華をそえるよう

に参考牛として、ジャージーの特色の一

つである長命を示す一五才六ヶ月のおバーチャン牛も出場し、みんなの拍手をち

ょうだいしていた。

お天気のほうも、十日は冷たい秋雨に

みになつてカゼを引き込んだものもあつたが、以後は連日まったくの日本晴れに

は三日間で真っ黒に日焼けしてしまつた。

開会前日の九日夜には、遠路はるばる美作路へやつてきた各県の出品者を慰労するため開いた前夜祭が開かれ、そのアトラクションは、岡山県の郷土芸能の数々で大いにぎわしかつたが、特に地元蒜山の有志によるゼ

ニ太鼓の熱演には、会場われんばかりの拍手が起つた。また立派なのは、中四国酪農大学校の藤川部長の標準的岡山弁による名司会で、各県関係者の旅の疲れと緊張感を一つべんとりさつてしまつたようである。



握手をうける岡田さん

より握手をうける岡田さん

中四国酪農大学校の藤川部長の標準的岡山弁による名司会で、各県関係者の旅の疲れと緊張感を一つべんとりさつてしまつたようである。

二日目の十一日には、会場内において第四回全国ジャージー大会が開かれ、全国のジャージー飼養者が一同に会して、

① ジャージー酪農振興の基本対策を確立せよ。

議員の大村襄治、小枝一雄、柴田健治、矢山有作の各氏もかけつけて激励の祝辞を述べていた。

それと同じく、ジャージー酪農に功のあった人が表彰されたが、岡山県関係で

乾山 律士（県酪連会長）
遠藤 一郎（湯原町農協専務）
柴山万寿夫（蒜山芝連合会副会長）
流郷 章雄（北酪組合長）
の五氏と、岡山県に關係のある。

議員の大村襄治、小枝一雄、柴田健治、矢山有作の各氏もかけつけて激励の祝辞を述べていた。

それと同じく、ジャージー酪農に功のあった人が表彰されたが、岡山県関係で

の二氏が表彰をうけた。

まずは岡山県ジャージーの前途を照らし出した共進会であった。

の参考にして下さい。

乳用種雄牛の性能について

酪農振興を図るために、乳用牛の改良増殖を積極的かつ効率的に実施することが必要であり、また改良上種雄牛の占める役割は極めて大で

あることは言をまたないところであります。この種雄牛の性能を早期に知るため性能調査事業を行ない効果を上げております。

すが、この度、紙面をお借りして、その結果の判明したもの、および各専門農協、関係団体等の協力で、遺伝能力を調査したものについて逐次報告しますので、皆様の種雄牛選択の参考にして下さい。

養豚界に朗報!! 値段は割安! 効果は顯著!
あなたの養豚經營に大きくプラスする

ゼオライト-SS

昭和42年6月21日農林省指令42畜A第2825号製造承認

- ゼオライト-SSは、発育の促進、飼料効率の改善等7つの特色を發揮して、養豚界の要請にピッタリこたえます。
- ゼオライト-SSは、肉豚にも、繁殖豚にも、仔豚にも、成豚にも、毎食、飼料に5%まぜて(内添加)与えて下さい。あなたの養豚經營に大きくプラスいたします。

御用命は岡山県經濟連へ

西日本総発売元

西日本ゼオライト販売株式会社

最近の子供は体の発育がすばらしいものがあり、数年前の発育標準はすでに古いものになり、次々と変えられている。先日子供の通つている幼稚園の運動会が小学校と合同で行われたのを見物に行って、その感を益々深くした。

走ったり、はねたりする子供達の中にいた和牛でも子牛の時から栄養を良くしてやれば、相当の早熟性を発揮することは、第一回全共でも証明され、一般的にも津市市場などで見られ

る。最近の子供は体の発育がすばらしいものになり、教年前の発育標準はすでに古いものになり、次々と変えられている。先日子供の通つている幼稚園の運動会が小学校と合同で行われたのを見物に行って、その感を益々深くした。

走ったり、はねたりする子供達の中にいた和牛でも子牛の時から栄養を良くしてやれば、相当の早熟性を発揮することは、第一回全共でも証明され、一般的にも津市市場などで見られ

る。最近の子供は体の発育がすばらしいものになり、教年前の発育標準はすでに古いものになり、次々と変えられている。先日子供の通つている幼稚園の運動会が小学校と合同で行われたのを見物に行って、その感を益々深くした。

走ったり、はねたりする子供達の中にいた和牛でも子牛の時から栄養を良くしてやれば、相当の早熟性を発揮することは、第一回全共でも証明され、一般的にも津市市場などで見られ

定価 岡山畜産便り(十月号)
第二十卷 第十号
(通巻第百九十五号)
昭和四十三年十月一日発行
発行人 惣津律士
編集人 蔵知毅士
印刷所 岡山市桑田町一の二
電話岡山②八五七五番
振替岡山八五七五番
岡山市内下七
ふじや高速印刷所
電話代表(四九五一番
一部五十円(送料共)

申込方法	同封の振替用紙に代金を添え住所 氏名明記の上申込んで下さい。 集団申込は代表者の名で何人分か を明記、誌代合計金額を払込んで 下さい。但し申込みは前金を建前 としておられます。
本誌の予約申込要領	誌代一部五十円(送料共) 年間予約六百円(送料共) 但し一部購入の場合は増頁号の誌 代をその都度の価格とし、年間予 約者は増頁特集号の分も一部五十 円のサービス価格とす。
集団申込の特典	十部以上を一括で年間予約する方 は一部誌代を四十円にします。 百部以上を一括で年間予約する方 は一部誌代を四十円に割引きま す。但しこの場合は一括購読です から個人別発送は致しません。

くが霞む広さで、樹そのものの高さは、三尺程度に揃えられ一本毎に四角い杭が打ちこまれ、樹が倒れぬようによくとめてある。桃は四~五本の主枝仕立てで、主枝の先から柳の枝のようなのが幾つも下っている。変った姿の桃の木である。アーモンドはかなりの大きな木になり、五枚の白い花をつける。美しく感じたのはオレンジで、緑の葉に黄色の美しい実をたわわにつけていた。カリフォルニヤは畜産もさることながら、恵まれた果樹地帯である。二月中旬アーモンドの花が咲き終ると、紅の濃い桃の花が二月末から三月初めに咲き揃う。

13 カリフォルニアの農業概況

カリフォルニヤは大西洋岸沿いにあって、温暖な気候に恵れており、土壤はアルカリ性であるのでルーサンの育成是最適地といえる。二月中旬になると、鉛筆大の太さの軸で二尺くらいの高さに伸びる。その他、果樹、蔬菜、花卉等作付けには雨量が少いため灌漑施設を完備している。行く道々スプリンクラーで烟一面をうるおしていた。大陽の恵みと灌水で植物の発育は極めてよい。乾燥土壤を今日の沃度に変貌させた開拓者の努力はたいへんなものであったといえよう。

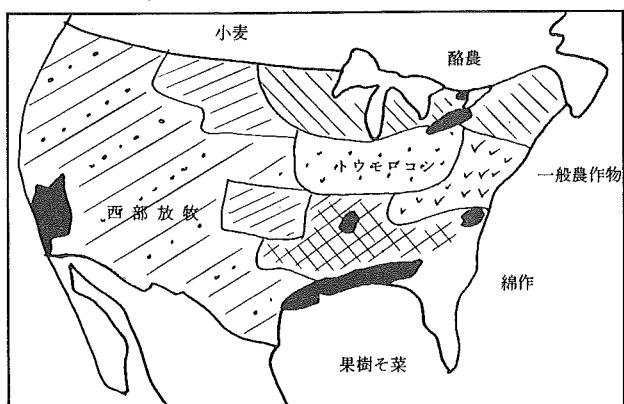


14 アメリカの農業

世界で最も豊かな農民であり、なかでも富める農場超大型農場はカリフォルニア、テキサス、アリゾナ及びメキシコ湾沿いだといわれている。農業人口をみると(一九六四年〇ECD労働力統計によると)、農業就業人口一六才以上農業従事者)、英國三・八%、ベルギー六・一%ついで三番目八・二%で、農業人口の少ない国であり、このことは近代産業、工業の発展により農業人口が減少したといえる。

編集室から

小麦



ラツセル・グラハム氏

アメリカの農業も役畜から機械化が高度に進んだものといえる。大平原の広大な耕地は飛行機(セスナ機)が欠かせない。カリフォルニヤを回っている時、畑の中に二~三機置いてあるのを散見した。帶作まで色々な作物がつくられているが、種子、農薬の散布、害虫、雑草駆除、農場から農場に行くにも飛行機が利用されている。アメリカ農民は殆んど人手をか

15 農業用飛行機

ローレン・ソース氏の「アメリカの経済問題」とか小栗氏の「アメリカ農業と牧畜」から主要農業をひろってみると図のとおりである。

アメリカ農業は南部熱帯から北部冷温地、その中でもウイスコンシンは酪農場から農場に行くにも飛行機が利用されている。アメリカ農民は殆んど人手をか

けず機械が用いられており、機械さえ動かしておれば農業はできるともいえる。だからアメリカ農民は機械につよく、農業機械技師でもある。

西部からの肉牛も飼育している。近年は大豆作が盛んになり、産出量は世界一といわれている。西部小麦地帯は一農場の経営面積は一、〇〇〇ヘクタールに及ぶのが普通とされている。中央部から東にかけてのトウモロコシ地帯、中央部と南部の小麦地帯(北は春まき、南は冬まき小麦)、中東部のタバコ、南部の綿作、西部は牧場地帯(酪農、肉牛)、中部のトウモロコシ地帯は養豚地帯もあるが、(カンサス・シティはアメリカ中央部の典型的酪農場経営でトウモロコシの外燕麦、クローバーなどの飼料作物を作り、いわれている。西部小麦地帯はシカゴ、カンサス・シティ、セントルイスなどである。代表的な農畜産都市である。)